

# Microsoft Azure Dev Tools for Teaching

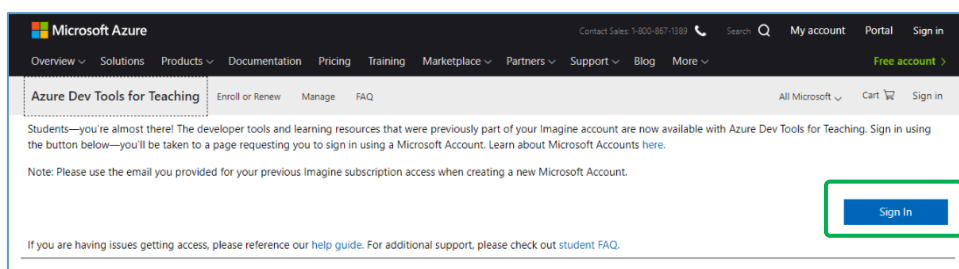
## ソフトウェア取得手順（個人用）

ここではソフトウェアの取得手順を説明します。以下の注意事項をよく読んでから操作をおこなってください。

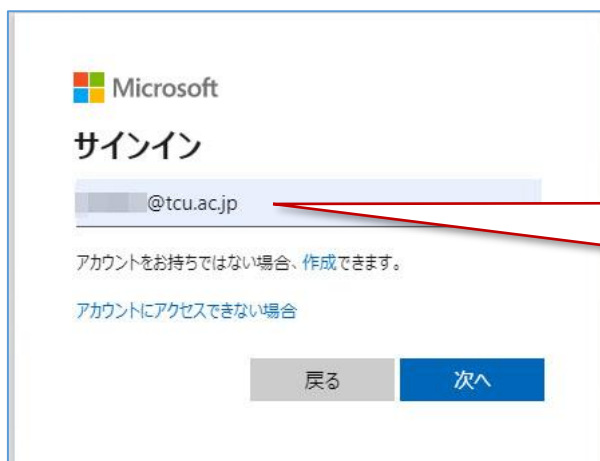
- ダウンロードサイトのデザインや仕様は予告なく変更されることがあります。
- ダウンロードしたソフトウェアやプロダクトキー情報は各自でバックアップを取って保持するようにしてください。
- 取得手順以外のサイト上の各種操作についての問い合わせは受け付けておりません。取得手順以外の操作はしないことを推奨します。
- 202010 現在、認証のため SMS による本人確認が行われるようになりました。

1. ダウンロードサイトにアクセスします。以下のサイトにアクセスして、「Sign In」を押しましょう。

<https://azureforeducation.microsoft.com/devtools>



2. 「サインイン」画面上の入力フォームに、“TCU アカウント名”@tcu.ac.jp を入力して「次へ」をクリックします。(例：学籍番号が g19xx001 なら、g19xx001@tcu.ac.jp )



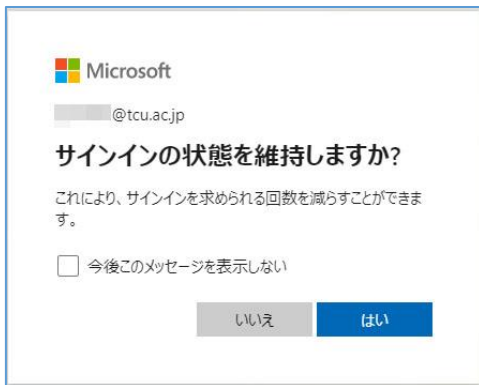
正しく  
入力しましょう。

- TCU アカウントのパスワードを入力して、「サインイン」をクリックします。



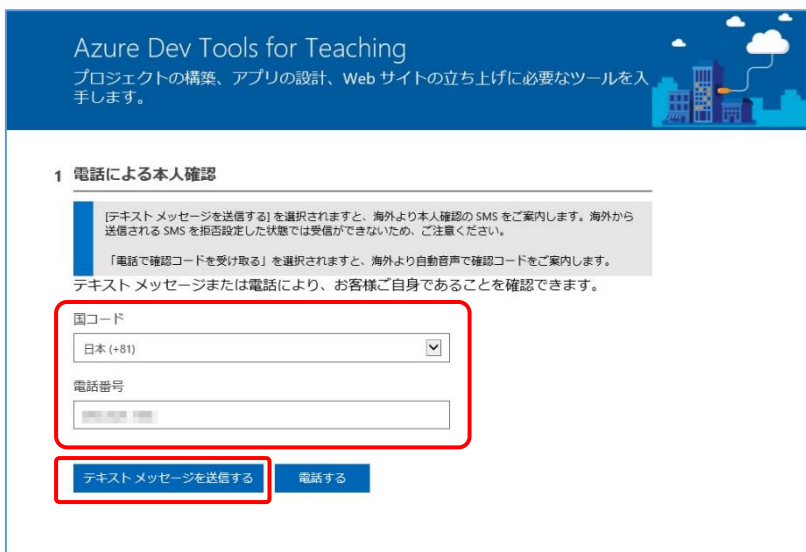
The screenshot shows the Microsoft sign-in interface. At the top left is the Microsoft logo. Below it, the email address is partially visible as "@tcu.ac.jp". The main heading is "パスワードの入力" (Enter password). There is a password input field with a masked password ".....". Below the field is a link for "パスワードを忘れた場合" (Forgot your password?). At the bottom right is a blue button labeled "サインイン" (Sign in).

- 以下の「いいえ」「はい」についての選択はセキュリティの問題上、「いいえ」を推奨します。



The screenshot shows the Microsoft sign-in interface. At the top left is the Microsoft logo. Below it, the email address is partially visible as "@tcu.ac.jp". The main heading is "サインインの状態を維持しますか?" (Do you want to keep your sign-in state?). Below the heading is a message: "これにより、サインインを求められる回数を減らすことができます。" (This will reduce the number of times you are asked to sign in). There is a checkbox labeled "今後このメッセージを表示しない" (Don't show this message again). At the bottom are two buttons: "いいえ" (No) and "はい" (Yes).

- 「電話による本人確認」画面が表示されたら「国コード」を「日本」、「電話番号」に SMS が受信できる電話番号を入力して、「テキストメッセージを送信する」を押します。

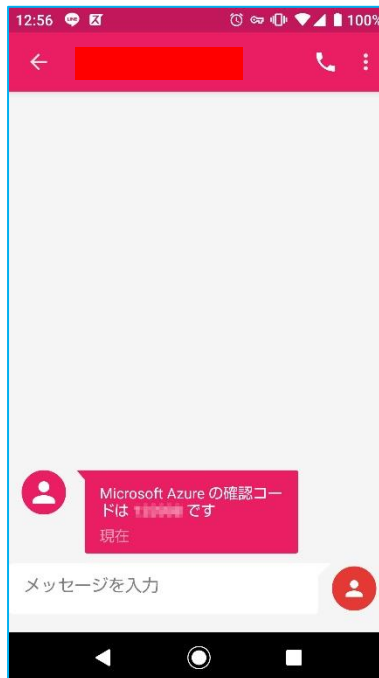
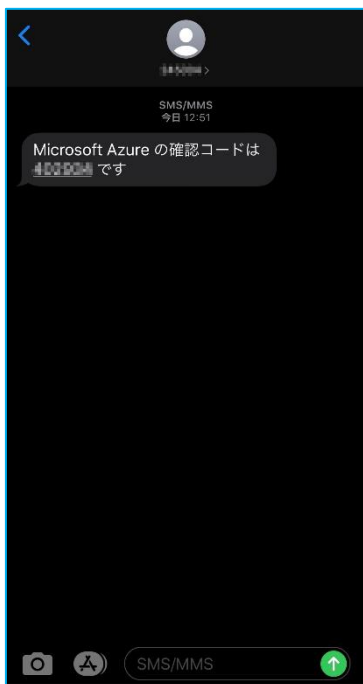


The screenshot shows the "Azure Dev Tools for Teaching" phone verification screen. The header is "Azure Dev Tools for Teaching" with the subtitle "プロジェクトの構築、アプリの設計、Web サイトの立ち上げに必要なツールを入手します。" (Get the tools you need to build projects, design apps, and launch web sites). The main heading is "1 電話による本人確認" (1 Phone-based verification). Below the heading is a message: "[テキストメッセージを送信する]を選択されますと、海外より本人確認の SMS をご案内します。海外から送信される SMS を拒否設定した状態では受信ができないため、ご注意ください。" (If you select [Send text message], we will guide you through phone-based verification via SMS from overseas. Please be careful as you may not receive SMS if you have blocked incoming SMS from overseas). Below this is another message: "「電話で確認コードを受け取る」を選択されますと、海外より自動音声で確認コードをご案内します。テキストメッセージまたは電話により、お客様ご自身であることを確認できます。" (If you select [Receive verification code via phone], we will guide you through phone-based verification via automatic voice from overseas. You can confirm your identity via text message or phone). There are two input fields: "国コード" (Country code) with a dropdown menu showing "日本 (+81)" (Japan (+81)) and "電話番号" (Phone number). At the bottom are two buttons: "テキストメッセージを送信する" (Send text message) and "電話する" (Call).

6. SMSが届きます。確認コードが表示されています。

例：iPhone

例：Android



7. 「テキストメッセージを送信する」を押すと、「確認コード」入力欄が表示されますので、SMS で届いた確認コードの数値を入力して、「コードの確認」を押します。

## Azure Dev Tools for Teaching

プロジェクトの構築、アプリの設計、Web サイトの立ち上げに必要なツールを入手します。

### 1 電話による本人確認

[テキストメッセージを送信する] を選択されると、海外より本人確認の SMS をご案内します。海外から送信される SMS を拒否設定した状態では受信ができないため、ご注意ください。

[電話で確認コードを受け取る] を選択されると、海外より自動音声で確認コードをご案内します。

テキストメッセージまたは電話により、お客様ご自身であることを確認できます。

国コード  
日本 (+81)

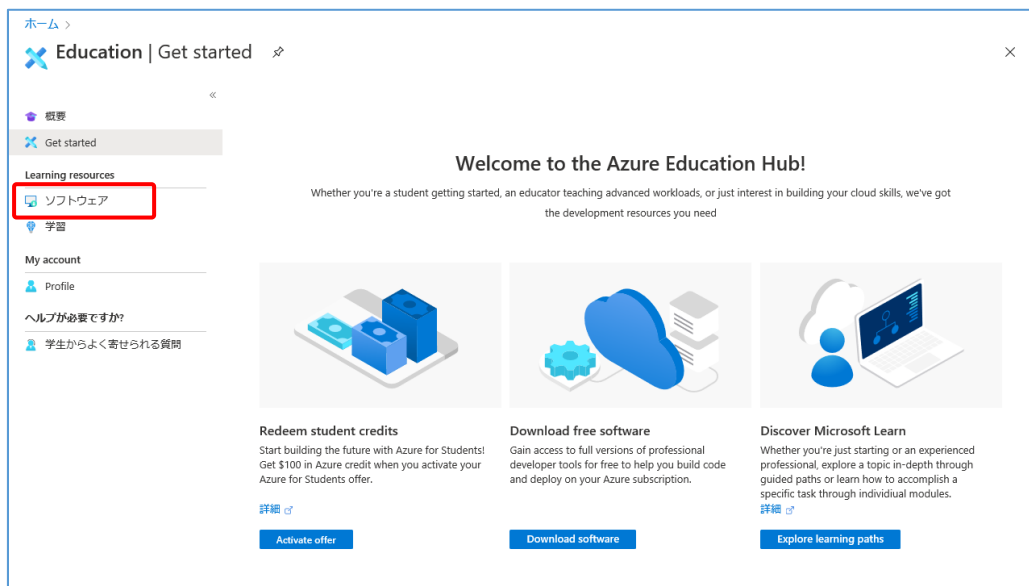
電話番号  
[redacted]

テキストメッセージを送信する 電話する お客様の電話にコードを配信しました。

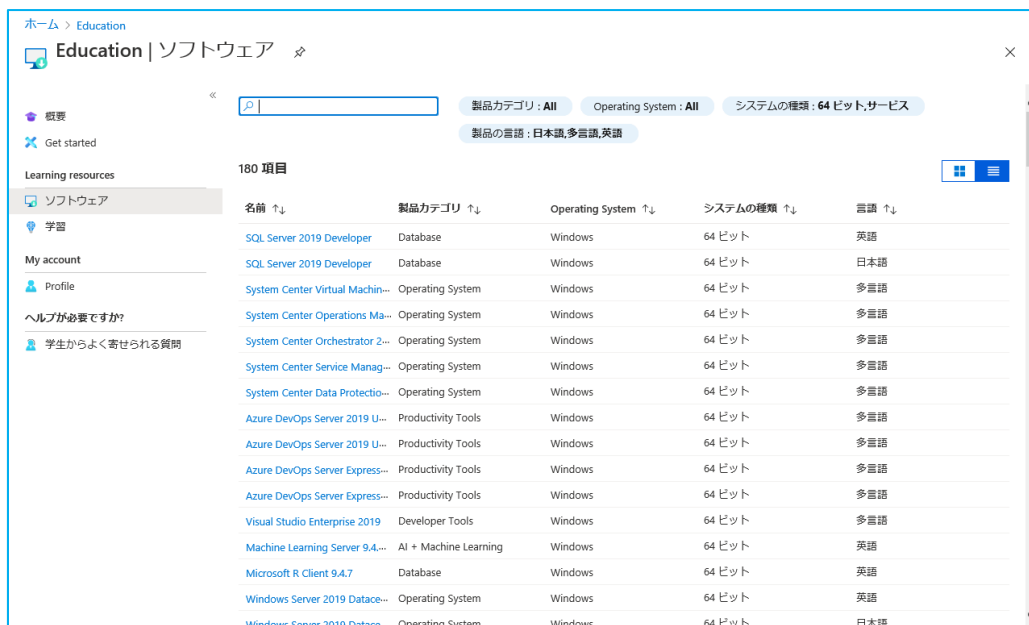
確認コード  
[redacted]

コードの確認 コードを受領していません

8. 「ソフトウェア」を押します。

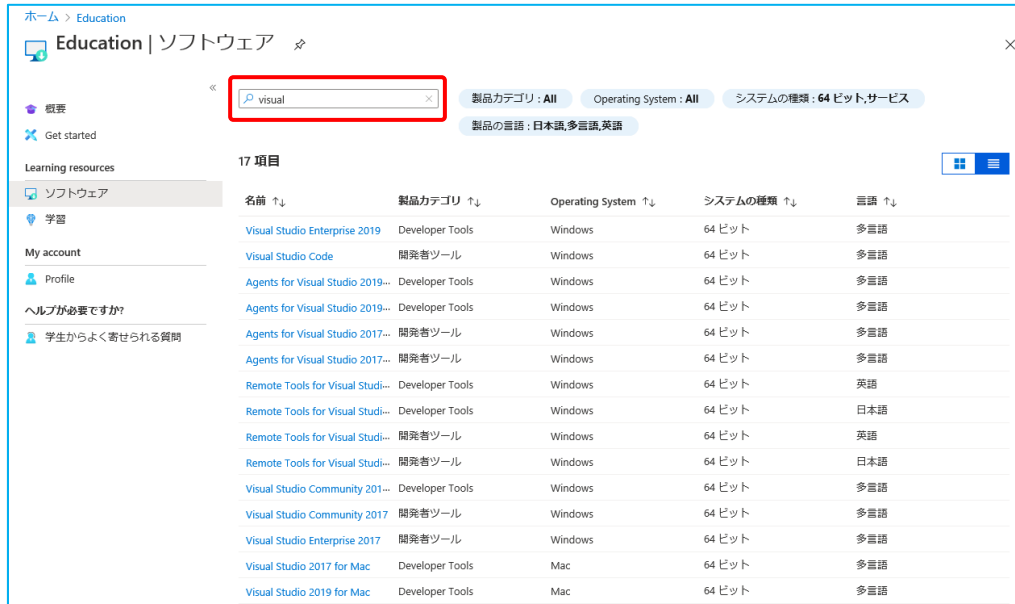


9. 取得したいソフトウェアを一覧から選択します。



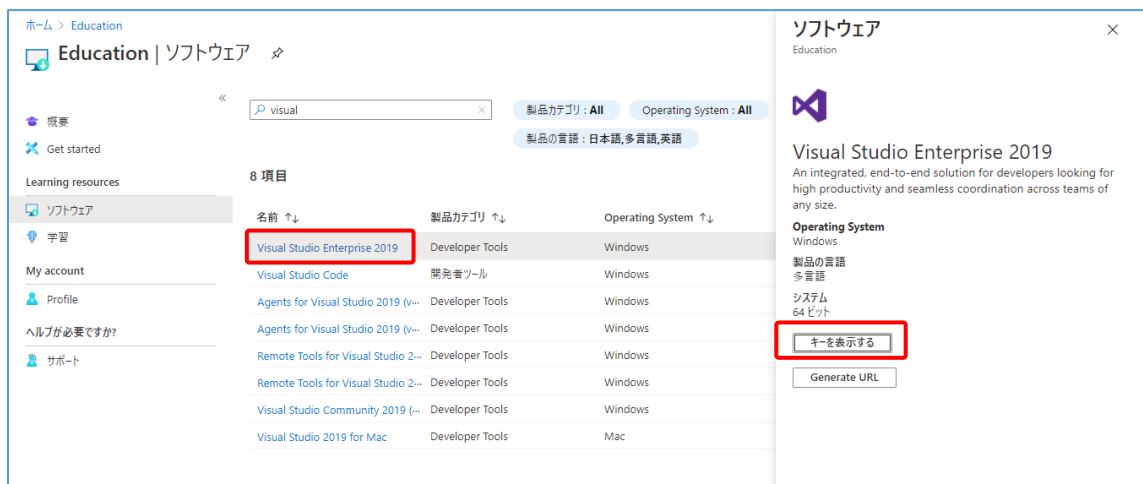
10. (ここから「Visual Studio Enterprise 2019」を例として説明していきます。) 🔍欄に visual と入力して、Enter を押して絞り込み検索ができます。

「Visual Studio Enterprise 2019」が表示されます。

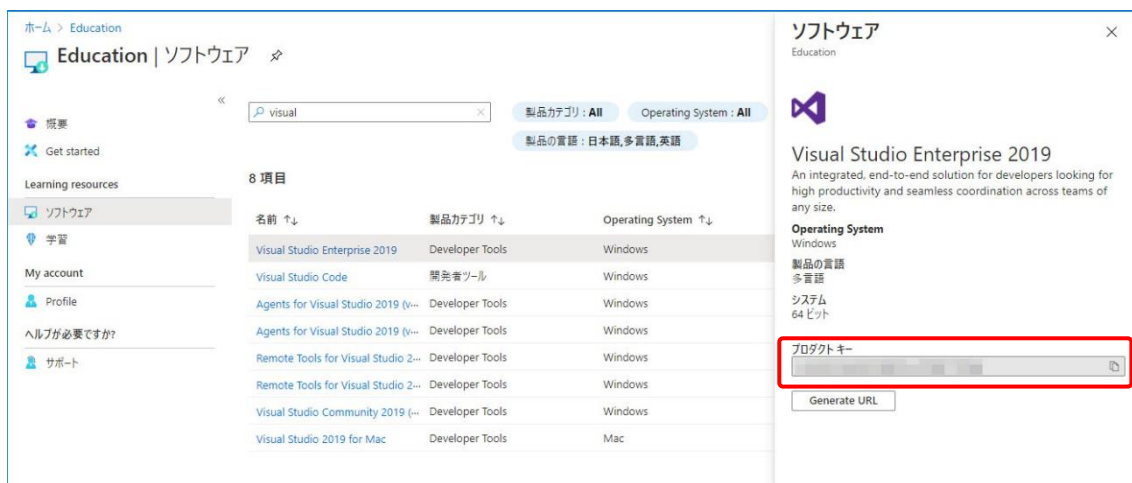


11. 「Visual Studio Enterprise 2019」を選択すると、画面右側にメニューが表示されます。

「キーを表示する」を押します。




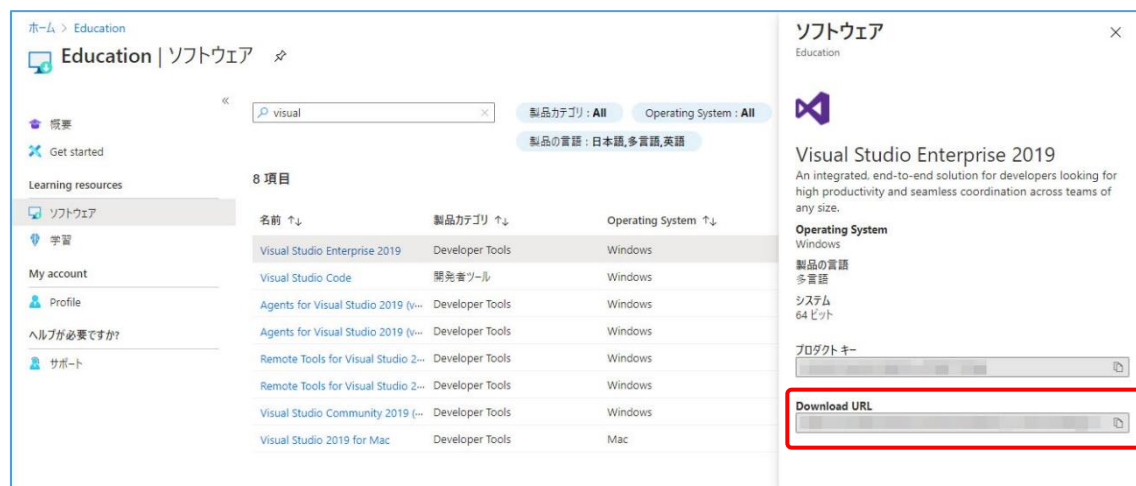
12. プロダクトキーが表示されます。サイト上のデザインや仕様は変化する可能性があります。プロダクトキーはメモなどで書き残しておいて、紛失しないようにご自身で大切に保管してください。



The screenshot shows the Microsoft Education Software page for Visual Studio Enterprise 2019. The page is in Japanese. On the right side, there is a section titled 'ソフトウェア' (Software) with a sub-section 'Visual Studio Enterprise 2019'. Below this, there is a 'プロダクトキー' (Product Key) field, which is highlighted with a red box. Below the field is a 'Generate URL' button. The main content area on the left shows a list of 8 items, including Visual Studio Enterprise 2019, Visual Studio Code, and various agents and remote tools for Visual Studio 2019.

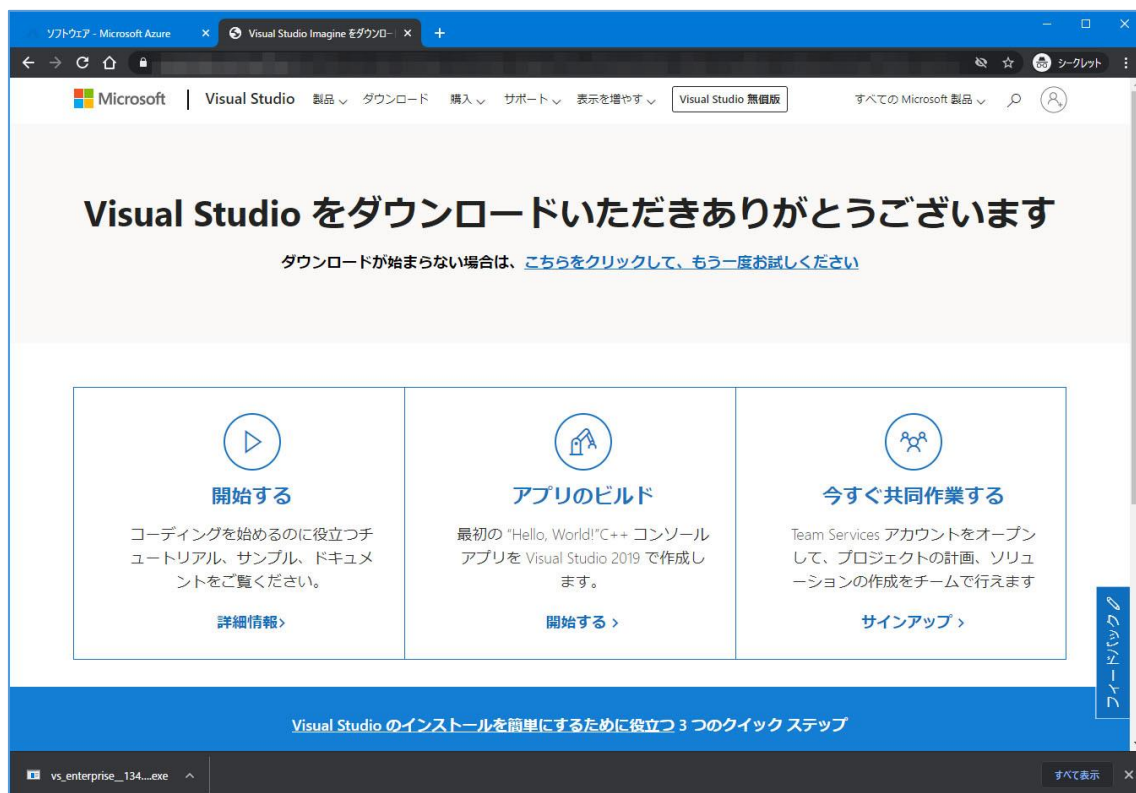
13. 「プロダクトキー」下部の「Generate URL」を押します。ダウンロードサイトの URL が表示しますので、URL をコピーして、ブラウザのアドレスバーに貼り付けてダウンロードをしてください。

(  「クリップボードにコピー」を押すと URL がコピーできるので便利です。)



The screenshot shows the same Microsoft Education Software page as in the previous image. The 'プロダクトキー' field is now filled with a product key. Below it, the 'Generate URL' button has been clicked, and the 'Download URL' field is now highlighted with a red box. The 'Download URL' field contains a long alphanumeric string. The 'Generate URL' button is now disabled.

14. ダウンロードは自動的に始まりますのでブラウザの動きに沿って、ファイルを保存してください。(時間帯によってはダウンロードに時間がかかることがあります。また、サイト上のデザインや仕様は変化する可能性があります。) ダウンロードしたファイルはバックアップを取るようにして、紛失しないようにご自身で大切に保管してください。



以上です。ダウンロードしたソフトウェアとプロダクトキーはインストール時に必要となります。紛失しないようご注意ください。

#### **【注意：Windows のプロダクトキーについて】**

Windows のプロダクトキー入力後に行われるライセンス認証は、即時に認証されない場合があります。一度再起動するか、数時間様子を見るようにしてください。